

地域マネジメント研究科 新任教員研修プログラム

地域マネジメント研究科の教育理念

わが国全体の活力を上げるために、各地域がグローバルな視野を持ちながら、地域の資源を活用して発展していくことが求められています。また、地方分権の一層の進展が期待される中、官民が連携し地域を支え、地域が自立していくことが求められてきています。このような社会的要請を踏まえ、本研究科は、地域活性化に貢献する教育研究を通して、高い倫理観とグローバルな視野のもと、マネジメントや地域政策に関する能力を養うことで、高い志を持って地域を支え、かつマネジメントすることのできるリーダーを養成することを教育理念とします。したがって、本研究科では以下のような地域のリーダーを目指す人の入学を求めます。

- ①企業の創造的変革を先導し、グローバルな視野を持ちながら地域に貢献する「ビジネス・リーダー」
- ②行政部門に新たな戦略と行動力をもたらす「パブリック・プロフェッショナル」
- ③地域の人々を巻き込み、地域の個性を生かした地域振興を図る「地域プロデューサー」

新任教員研修プログラムのねらい

これらの教育理念に沿って、大学教育経験3年未満の新任教員は着任後2年間のうちに、次の研修プログラムから合計15時間以上を受講し、本学及び本研究科の教員として教育を行う上で身に付けておくべき基礎的な能力を向上させることを目的とします。

新任教員研修プログラム

月	内容	分類	必須	選択	時間
4	新入生ガイダンス	基礎	○		1
4	新入生図書館・PCガイダンス	基礎		○	1
4	地域マネジメント研究科新任教員研修	基礎	○		1.5
5	方法論セミナー（1）	基礎		○	1.5
5	方法論セミナー（2）	基礎		○	1.5
5	リカレントプログラム（在校生、修了生向けプログラム）	実践		○	2
5	入試について（リクルート活動、出願資格、出題採点、評価・判定など）	基礎	○		0.5
9	一年生による「シンポジウム」	実践		○	2
9	合宿（1泊二日）（地域活性化フィールドワーク）	実践		○	3
前期	四国経済事情（地域活性化と地域政策）1.5h×15回	基礎	○※		4
後期	四国経済事情（地域活性化と企業経営）1.5h×15回	基礎			
集中	四国経済事情（地域活性化と地域資源）1.5h×15回	基礎			
9	プロジェクト研究中間審査会	実践	○		2
10	プロジェクト研究中間審査会の成績評価	FB	○		0.5
10	アカデミックアドバイザーについての意見交換	FB	○		0.5
2	プロジェクト研究最終審査会	実践	○		3
2	プロジェクト研究の成績評価	FB	○		0.5
3	アカデミック・アドバイザーによるプロジェクトテーマの指導について	基礎	○		0.5
（1年間：時間）合計			14	11	25

- 「分類」の「基礎」は授業方法・評価方法・学生生活指導など、教育活動についての基本的な内容、「実践」は「基礎」で学んだことを活かすような内容、「FB（フィードバック）」は「実践」に対して他者から意見を受けるような内容
- ※ 「四国経済事情」は3つの中から一つが必須
- FD事務担当：地域マネジメント研究科（内線）1900／（e-mail）gsm-jim02@gsm.kagawa-u.ac.jp（土居）